

修学旅行新聞

財団法人 全国修学旅行研究協会 (全修協)
発行所 東京都千代田区九段南
2-6-8 九段南ビル
〒102-0074
電話 03 (5275) 6651
http://www.d2.dion.ne.jp/~shuryo
e-mail shuryo@d2.dion.ne.jp

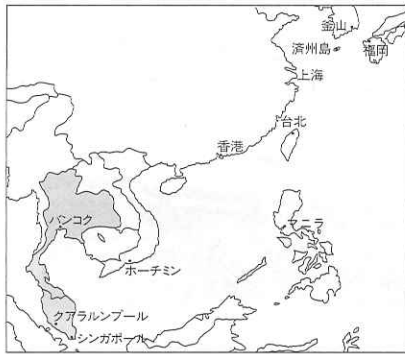
財団法人全国修学旅行研究協会(全修協)は、日本の教育の振興に寄与することを目的とし、教育を熱愛し子供たちの幸福を希求する人々の支持を得て、修学旅行の改善向上を目指して、全国的規模で活動する文部省許可の教育研究財団である。

駿台甲府高等学校が タイでボランティア研修旅行

駿台甲府高等学校(山梨県甲府市、河合博一校長)の生徒三十九名が、本年三月十一日より十七日までの七日間の日程で海外修学旅行(学校では研修旅行として)タイボランティア研修旅行を実施した。

二十一世紀を目前にして、近年、修学旅行は大きな変革期を迎えており、特に、公立・私立を問わず高等学校では海外修学旅行が盛ん実施されている。

当協会の調査でも、高等学校での海外実施状況は、公立高校で一五六校、六二千人、私立高校で六〇〇校



1. 修学旅行の実施状況
駿台甲府高等学校は修学旅行を、平成12年より「修学旅行」から「研修旅行」とし、海外を含めた3コースから生徒各自による自由選択とした。更に各コースで配布しており、この売上もボランティア基金の一部に活用することである。

① 沖繩
沖縄の自然に接し、戦跡見学や戦争体験者の話を聞く体験

② シンガポール
多民族国家の実情を体験することにより異文化理解を深める。

③ タイ
バンコクおよびカンチャナブリでのボランティア活動を行う。

今回は、上記3コースの中から海外でのボランティア活動に取組んだ「タイボランティア」

④ バンコク・クロントイ・スラムでの高齢者ボランティア
⑤ アユタヤでの日本企業セミナーの受講
⑥ アユタヤの世界遺産研修
⑦ カンチャナブリでの第二次世界大戦研修
⑧ タマサート大学日本語科学生との意見交換や交流と全行程5泊7日の中で盛り沢山のボランティア研修を行なった。

(三面に続く)



主張

全ての教育活動はその主体である児童生徒の発達や変容を通して評価される。現在、学校においては各教科を中心に、知識、理解に加えて、関心や意欲や態度を重要な観点としているが、それは、児童生徒の個性や個性を伸ばしていく観点からのものである。

一方、特別活動や道徳においては、個の理解や個性の伸長の観点とは別に、学年、学級や班など集団における人間関係や基本的なルールに関わる観点からの理解が求められる。特に、特別活動は望ましい集団活動を通して個性の伸長と豊かな人間性の育成をめざすものであり、学級や学校生活

修学旅行のまとめ — 生徒の発達、変容をとらえる観点 —

自主的に集団の規律や秩序を守る態度を育成する教育活動なのである。そういう意味では、その属する集団の人間関係や集団の発達、変容は個の発達、変容に深く関わりを持つ。従って、集団の質やその発達、変容が深まったか、修学旅行のねらいに則して価値のある経験を積んだか。

修学旅行の体験を通して、その後の学校生活に自信や意欲を持つようになったか、修学旅行を通して、教師と生徒、生徒相互の人間関係が深まったか。

修学旅行を通して、学年や学級、班の集団としての規律や凝集性が高まったか。総合的には生涯の楽しい思い出となるような学校行事とするのである。しかし、現状における修学旅行での集団のとらえかたは、ともすれば小規模化し、最大で年や学級、班などの集団のねらいや目標として設定されるべきものであり、生徒一人ひとりの目標、ねらいとして意識されるべきものであろう。こうした事前の指導や意識づけのないままに、上記の観点からの評価しているが、学校行事としての基本を再確認するべきであらう。また、修学旅行の目的、ねらいは、前述のことだけでなく、我が国の文化・経済・産業・政治などの重要地を直接見聞したり、大自然の美しさに

風紋

「夏が来れば思い出す、はるかな尾瀬、遠い空」かつて、尾瀬は夏山のシンボルであった。今は、自然保護・環境問題のシンボルのひとつでもある。単純に、自然や環境保護を考えるとそこに入り込む人間の数が少ないことが良いのだが、尾瀬を訪れる人の数は、ひと夏で五十万人をこえるといわれている。現在、鳩待峠まではバスで、そこから下れば山道を一時間も下れば山の鼻に着く、尾瀬原の入り口である。まさに、尾瀬ハイキングである。そのせいかどうか、木道をすれ違ふ人々にお年よりが多いことも近年の特徴となった。自然・環境保護を意識して尾瀬を訪れる人はどれほどいるだろうか。あるいは意識していても、夏が来れば、あの自然の中に身を置きたくなる。尾瀬とはそんな魅力のあるところである。尾瀬の群馬県側の入り口にある群馬県立尾瀬高校で八月一日から三日まで、第一回高校生自然環境サミットが開催される。参加・協力校として、高知県立四万十高校、鹿児島県立屋久島高校、千葉県立小金高校、佐賀県立唐津北高校、栃木県立小山高校の名が上がつっている。『地球環境』をキーワードに、次代を担う高校生がお互いに情報交換を行う場とし、また、自然と人間のかかわりについて考え、様々な自然にふれあう場とする。プログラムの最後に「高校生自然環境宣言」の採択がある。若い世代が、さらに次世代に豊かな自然環境を継承していくことを考え、行動を始めたいというところであらう。

(鴻)



東大寺大仏殿をバックに
熊本県立熊本高等学校

夢と感動の
修学旅行

人が好き。地球が好き。旅がスキ。

近畿日本ツーリスト

運輸大臣登録旅行業第20号 (社)日本旅行業協会会員

楽しい旅に 大きな安心。

TOKIO MARINE

「学校旅行総合保険」をおすすめします。

東京海上火災保険株式会社

本店 東京都千代田区丸の内1-2-1 ☎03-3212-6211(代表)

教育の窓

近ごろの世相を見ていると、日本人の感性がゆがみ、病んでいるようだ。それはどうやら、日本の社会全体に蔓延し、かなりの重症の様相を呈しているようである。

問題行動と感性

東京農業大学教授 前文部省初等中等教育局主任視学官



渡部 邦雄

学校では、いじめ、暴力行為(対教師暴力、生徒間暴力、対人暴力、器物損壊、喫煙、万引、性非行、薬物乱用などの反社会的問題行動をはじめ、不登校問題などが絶えず見られ、学級崩壊も次第に広がっている。これら問題行動は特別な現象ではなく、一般化し、どの学校においても発生していると言われている。このことについて最近で

「感性」とは、価値あるものを心に感じ取る力である。感性がゆがみ、病んでいるのだ。感性を育み、感性を磨くためには、子どもたちにさまざまな体験の機会や場を不断に与えることが不可欠である。例えば、自然体験を重ね、子どもたちの感性を磨き、豊かな心を育てる努力を続けること、生命、社会性に

このように、今日の日本社会からは消えつつあるが、心の中に育むことが特に求められているのである。私たちが人間らしい人間になるよう目指すときには、かみする中で、相手の心情を察したり、相手の立場で考え行動したり、自他の関係のよりよい在り方のためには、自分ほどのように行動すればよいのかを模索するなど、数多くの体験を設定することが大事である。そのことを通して、彼らは物の見方、感じ方、考え方を体得し、自己の感性を磨くのである。社会体験、生活体験、ボランティア体験、感動体験などの意義を再確認しよう。

修学旅行実施事例紹介 5

班別学習で長岡京遺跡発掘体験

熊本県立熊本高等学校

※詳細は修学旅行ホームページに掲載予定

1 学校紹介
明治33年、熊本県中津藩から第二済済として分設。同34年、熊本県立熊本中学校と改称。同37年、鮑託都大江村(現在地に新校舎が落成。昭和23年に熊本県立熊本高等学校と改称し、翌24年、学区制の実施にともない男女共学に移行され、現在に至る。

2 旅行内容
◎旅行期日：平成11年12月1日(水)・12月5日(日)(4泊5日)
◎参加人員：熊本県立熊本高等学校1年生453名
◎旅行先：奈良及び京都市内その他にて実施
◎学習のポイント：旅行地における歴史、文化的遺産や自然を实地見学することにより、広い見識と豊かな情緒を育成し、今後の学習の向上をはかる。

3 実践内容
体験(班別)学習プログラム
「向日市長岡京遺跡発掘体験」(行程第3日目の選択コースから)
◎参加人員：28名
◎目的：古来からの歴史の中心的舞台である京都(長岡京)の発掘を体験する機会として、今後の生徒の歴史への関心を高め、文化財に



対する認識を深めること。
◎実施にあたって：熊本高等学校は、事前手続きとして所管の向日市教育委員会及び同文化財調査事務所宛に、長岡京発掘体験及びそれにともなう指導に関する学校長名の依頼文書を提出許可を受ける。
実施当日は、前述の文化財調査事務所職員、ならびに、引率担当・秋吉大教諭の紹介として、山中章三重下(長岡京の概況)
784年(延暦3年)桓武天皇の時代、平城京から平安京の遷都の中で約10年間が置かれたのが「長岡京」(京都府長岡京市、向日市)である。東西約4・3キロメートル、南北約5・1キロメートルと、平安京にも匹敵する広大な面積を有するこの都城跡は、当時その喜びが各人の表情を笑みで満たして、指導にあ

Table with 2 columns: 期日 (Date) and 行程 (Itinerary). It details the schedule for the school trip, including travel times and activities at various sites like the Nagaoka-kyo ruins.

Advertisement for Kansai Kisen (関西汽船) featuring a large cruise ship. It promotes direct routes to Osaka and other destinations, with contact information for the company.

Advertisement for Space World (スペースワールド) featuring a space shuttle. It promotes space-themed educational experiences and provides contact information for the facility.

Advertisement for Kyushu Mail Ship (九州郵船) featuring a cruise ship. It promotes historical and cultural routes, including one to Gifu, and provides contact information for the company.